

(4) 一日の流れ (晴天時)

時 間	☆ 予 想 さ れ る 幼 児 の 生 活	★ 保 育 者 の 援 助 と 留 意 点
9 : 0 5	☆ 登園する。 ☆ 登園時の活動をする。 ・ シールをはる。 ・ 連絡帳を出す。 ・ タオルを掛ける。 ・ ランドセルや帽子などをロッカーにしまう。 ・ コートを掛ける。 ☆ 朝の会をする。 ☆ 好きな遊びをする。 ・ 体を動かして遊ぶ。 ・ つくって遊ぶ。 ・ ごっこ遊びをする。 ・ 大型積み木で遊ぶ。 ・ 自然と触れ合う。 ・ 砂や土、水を使って遊ぶ。 など	【登園する 登園時の活動をする】 ★ 一人一人の子どもたちと笑顔であいさつを交わしたり、楽しく会話したり、スキンシップを図ったりしながら、咳や鼻水は出ていないか、顔色はどうかなど、子どもたちの健康状態を把握する。 ★ 友だちや保育者に進んであいさつをしたり、友だち同士であいさつを交わしたりする姿を認め、楽しく一日が始まるようにする。 【朝の会をする】 ★ 休みの友だちや一日の流れを確認し、見通しをもつことができるようにする。 ★ 今日やってみたいことを話題にし、楽しい一日が始まる雰囲気づくりに努める。 【つくって遊ぶ】 ☆ 自分のイメージに合わせて、つくりたいものをじっくりと集中してつくる。 ☆ 友だちと工夫し、互いのよさを見せ合いながらつくる。 ☆ 自分のつくったものを使って、友だちと一緒に遊ぶ。 ★ 必要な素材や用具などを子どもたちが使いやすい場所に用意しておく。 ★ 友だちのよさに気づきながらつくる姿を認め、自分だけではできないことを友だち同士で手伝えるような言葉掛けをしたり、保育者が手伝ったりする。 ★ 用具などの安全な使い方や片付け方に配慮する。 【砂や土、水を使って遊ぶ】 ☆ 友だちと遊びに使う道具を選び、砂や水を使って自分たちのイメージに合ったものを互いに伝え合いながらつくる。 ☆ 砂や土に水や園庭の草などを混ぜ、チョコレートやスープなどに見立て、友だちや保育者にごちそうする。 ★ 友だちと楽しく遊ぶ姿を見守り、イメージを伝えてくる姿を大切に、そのイメージに共感する。 ★ 砂や土、水を混ぜ合わせて様々な料理を楽しむ姿を見守り、様子を見ながら客になるなどして子どもたちのイメージに共感したい。 【自然と触れ合う】 ☆ 寒さを感じ、日なたの暖かい場所で遊ぶ。 ☆ 体を動かして遊んでいるうちに体が温かくなってきたことを感じる。 ☆ 育てているヒヤシンスや畑の野菜に水を掛けたり、成長の様子に気付いたりする。 ☆ ウサギやニワトリの様子を見たり、えさをあげたりする。 ☆ 寒い時期の生き物や虫の過ごし方に興味をもち、友だちと話題にしたり、探したりする。 ★ 遊ぶ中で冬の寒さを感じる姿を大切に、今ならではの季節を共に味わうようにする。 ★ ヒヤシンスや野菜の成長に興味をもち、進んで水を掛けたり様子を見たりする姿を大切に、今後も楽しみながら世話ができるようにする。 ★ 虫や生き物とかかわろうとする姿を見守り、寒い時期の生き物の過ごし方について一緒に考える。 【環境構成】 ア：ままごと道具（皿、コップ、鍋、フライパン、ガスコンロなど） イ：ままごと道具（エプロン、スカートなど） ウ：セロハンテープ、ガセットテープ、ラミネート、カセ、楽器、ベクトル、空き箱、ロールペーパー芯、カップ、牛乳パック、折り紙、こま、カルタなど エ：木槽（タナコ） オ：花紙、ガムテープ、モール、紙皿、ポリ袋、はさみ、ダンボールカッター、ペン、鉛筆など カ：虫網 キ：ヒヤシンス ク：砂場道具（洗面器、スコップ、バケツ、皿、スプーンなど） ケ：長縄 【ごっこ遊びをする】 ☆ 自分のなりたい役を話し合って、友だちと役割分担して遊ぶ。 ☆ 遊びに必要なものを自分たちで選び、友だちとイメージを伝え合いながら遊ぶ場を整えていく。 ☆ 自分のなりたい役になりきって遊ぶ。 ★ 子どもたちが楽しくごっこ遊びができるように、必要な道具や素材を用意しておく。 ★ 友だちと共通の目的をもって楽しく遊ぶ姿を見守り、自分たちで遊びを進める姿を認めるような言葉掛けをする。 ★ 遊ぶ中で互いの思いがぶつかるときは、様子を見ながら話し合いに加わり、解決策を一緒に考えるようにする。 【体を動かして遊ぶ】 ☆ 友だちと話し合ってドッジボールを楽しみながら、ルールを確認したり、途中で仲間に入ってきた友だちに教えたりする。 ☆ いろいろな固定遊具で遊び、安全な使い方について年下の友だちに教える。 ★ 体を動かす楽しさや友だちと遊ぶ面白さを存分に味わえるように、ドッジボールのコートなどの遊ぶ場を確保し、遊ぶ用具を用意しておく。 ★ 自分たちでルールなどを伝え合う姿を見守り、必要に応じて助言し、友だちと一緒に遊び、競い合う面白さを一緒に味わいたい。 ★ 年下の友だちに優しく接する姿を認めるような言葉掛けをする。
10 : 10	☆ 片付ける。	
10 : 30	☆ 降園時の活動をする。 ・ 指遊びやゲームをする。 ・ 歌を歌う。 （ありがとうの花 など） ・ 絵本を見る。 ・ 友だちや先生と一日を振り返る。 ・ 次週の予告を聞く。 ☆ 降園する。	【片付ける】 ★ 保育者も一緒になって片付けに加わり、自分たちで片付けを進んで行う姿を認める言葉掛けをする。 ★ 自分の片付けが終わったら、まだ片付けが終わっていないところや年下の友だちの手伝いができるように促す。 ★ 片付けがひと段落したら、片付けた後きれいになった心地よさを一緒に味わうことができるような言葉掛けをする。 【降園時の活動をする 降園する】 ★ 手洗い・うがいを進んで行う姿を認め、風邪の予防について話題にしながら一緒に行うようにする。 ★ 歌を歌ったり、絵本を見たりすることで、みんなで過ごす楽しさを味わえるようにする。 ★ 当番を中心に友だちの前で話をする機会を設け、一日の出来事の中からみんなに伝えたいことを自分なりの言葉で話す姿を見守り、互いの感動を共有できるようにする。 ★ 友だちの話しに興味をもって最後まで聞く姿を認め、話の聞き方や聞く雰囲気について一緒に考えていきたい。 ★ 子どもたちの話したことを話題にしながら、今日一日の楽しかったことなどを振り返り、次週の園生活に期待をもって降園できるようにしたい。
11 : 00		

(4) 一日の流れ (雨天時)

時 間	☆ 予 想 さ れ る 幼 児 の 生 活	★ 保 育 者 の 援 助 と 留 意 点
9 : 0 5	☆ 登園する。 ☆ 登園時の活動をする。 - 傘やレインコートを片付ける。 - シールをはる。 - 連絡帳を出す。 - タオルを掛ける。 - ランドセルや帽子などをロッカーにしまう。 - コートを掛ける。 ☆ 朝の会をする。 ☆ 好きな遊びをする。 - つくって遊ぶ。 - ごっこ遊びをする。 - 大型積み木で遊ぶ。 - 自然と触れ合う。 など	【登園する 登園時の活動をする】 ★ 一人一人の子どもたちと笑顔であいさつを交わしたり、楽しく会話したり、スキンシップを図ったりしながら、咳や鼻水は出ていないか、顔色はどうかなど、子どもたちの健康状態を把握する。 ★ 友だちや保育者に進んであいさつをしたり、友だち同士であいさつを交わしたりする姿を認め、楽しく一日が始まるようにする。 【朝の会をする】 ★ 休みの友だちや一日の流れを確認し、見通しをもつことができるようにする。 ★ 今日やってみたいことを話題にし、楽しい一日が始まる雰囲気づくりに努める。 【つくって遊ぶ】 ☆ 自分のイメージに合わせて、つくりたいものをじっくりと集中してつくる。 ☆ 友だちと工夫し、互いのよさを見せ合いながらつくる。 ☆ 自分のつくったものを使って、友だちと一緒に遊ぶ。 ★ 必要な素材や用具などを子どもたちが使いやすい場所に用意しておく。 ★ 友だちのよさに気づきながらつくる姿を認め、自分だけではできないことを友だち同士で手伝えるような言葉掛けをしたり、保育者が手伝ったりする。 ★ 用具などの安全な使い方や片付け方に配慮する。 【自然と触れ合う】 ☆ 雨の日の戸外の様子を見て、雨の音やいつもとは違った空の色など、様々なことを感じる。 ☆ 育てているヒヤシンスや畑の野菜の成長の様子に気付く。 ☆ 寒い時期や雨の日の生き物や虫の過ごし方に興味をもち、友だちと話題にしたり、探しに出掛けたりする。 ★ 雨の日の様子を感じたり、気付いたことを言葉で表現したりする姿を大切にす。 ★ ヒヤシンスや野菜の成長に興味をもって様子を見る姿を大切にし、今後も楽しみながら世話ができるようにする。 ★ 虫や生き物とかかわろうとする姿を見守り、寒い時期や雨の日の生き物の過ごし方について一緒に考える。 【環境構成】 ア：ままごと道具（皿、コップ、鍋、フライパン、ガスコンロなど） イ：ままごと道具（エプロン、スカートなど） ウ：セロハンテープ、カセットテープ、ラカセ、楽器、ベッポトル、空き箱、ロールペーパー芯、カッ、牛乳パック、折り紙、こま、カルタなど エ：水槽（タナゴ） オ：花紙、ガムテープ、モール、紙皿、ポリ袋、はさみ、ダンボールカッター、ペン、鉛筆など カ：虫網 キ：ヒヤシンス ク：砂場道具（洗面器、スコップ、バケツ、皿、スプーンなど） ケ：長縄 （ブレイルーム） 積み木、大型積み木で遊ぶ、ごっこ遊びをする （保育室） ピアノ、ごっこ遊びをする、積み木で遊ぶ、つくって遊ぶ、水遊び場、砂場、園定遊具、生き物と触れ合う、観察舎、固定遊具、生き物と触れ合う、観察舎、固定遊具 【大型積み木で遊ぶ】 ☆ 友だちと一緒にイメージを共有しながら、大型積み木を組み立てる。 ☆ 積み木の安定性を考えながら積み上げ、マットも使って、イメージに合わせて基地などの遊び場をつくる。 ☆ 積み木を組み立ててできた場所を使って、友だちと一緒に遊びを楽しむ。 ★ 友だちと一緒につくる姿を見守り、自分の思いを友だちに伝えたり、友だちの思いを聞いたりする姿を認めるようにする。 ★ 年下の友だちや途中から加わった学級の友だちも仲間に入れて遊ぶ姿を見守り、安全面に気を付けるよう、必要に応じて言葉掛けをする。 【ごっこ遊びをする】 ☆ 自分のなりたい役を話し合っ、友だちと役割分担して遊ぶ。 ☆ 遊びに必要なものを自分たちで選び、友だちとイメージを伝え合いながら遊び場を整えていく。 ☆ 自分のなりたい役になりきって遊ぶ。 ★ 子どもたちが楽しくごっこ遊びができるように、必要な道具や素材を用意しておく。 ★ 友だちと共通の目的をもって楽しく遊ぶ姿を見守り、自分たちで遊びを進める姿を認めるような言葉掛けをする。 ★ 遊ぶ中で互いの思いがぶつかるときは、様子を見ながら話し合いに加わり、解決策と一緒に考えるようにする。
10 : 10	☆ 片付ける。	
10 : 30	☆ 降園時の活動をする。 - 指遊びやゲームをする。 - 歌を歌う。 （ありがとのお花 など） - 絵本を見る。 - 友だちや先生と一日を振り返る。 - 次週の予告を聞く。	【片付ける】 ★ 保育者も一緒になって片付けに加わり、自分たちで片付けを進んで行う姿を認める言葉掛けをする。 ★ 自分の片付けが終わったら、まだ片付けが終わっていないところや年下の友だちの手伝いができるように促す。 ★ 片付けがひと段落したら、片付けた後きれいになった心地よさを一緒に味わうことができるような言葉掛けをする。 【降園時の活動をする 降園する】 ★ 手洗い・うがいを進んで行う姿を認め、風邪の予防について話題にしながら一緒に行うようにする。 ★ 指遊びをしたり、ゲームなどをしたりして、みんなで楽しく過ごしながら落ち着いた雰囲気づくりに努める。 ★ 歌を歌ったり、絵本を見たりすることで、みんなで過ごす楽しさを味わえるようにする。 ★ 当番を中心に友だちの前で話をする機会を設け、一日の出来事の中からみんなに伝えたいことを自分なりの言葉で話す姿を見守り、互いの感動を共有できるようにする。 ★ 友だちの話に興味をもって最後まで聞く姿を認め、話の聞き方や聞く雰囲気について一緒に考えていきたい。 ★ 子どもたちの話したことを話題にしながら、今日一日の楽しかったことなどを振り返り、次週の園生活に期待をもって降園できるようにしたい。
11 : 00	☆ 降園する。	

